

最小限のリソースで最大限のストリーミング配信を。 「UC9020」で叶える場所に捉われない音楽ライブの在り方

コンパクトな筐体と直感的に操作できる手軽さが導入の決め手に



導入先：下北沢ライブハウス BREATH

下北沢にあるライブハウス「BREATH」では、店舗展開を前提とした音響設備のグレードアップを検討していた。そのさなか、昨今の社会情勢もあり、音楽ライブのストリーミング配信の需要が急速に高まることが予想された。そこでまずは、ストリーミング配信を手軽に行える専用のハードウェアを導入し、ライブ配信環境の構築を優先的にを行うことを決定した。

製品を選定する上では、ライブハウスならではの絶対に外せない要件がいくつかあった。それらの具体的な要件、また、実際に製品を導入したことで得られた効果・感想を BREATH 代表の諸橋様にお話を伺ってみた。

導入前の課題・要件

- カメラマン不要な機器構成が絶対条件
- リアル会場でも並行して集客を行うため、場所を取らない省スペースな機器構築を行いたい
- 視聴者に満足していただける安定した配信クオリティが必須

導入後の効果

- 複数の固定カメラを本体に繋ぐことで、映像の切り替え等リッチな演出が可能に
- コンパクトな筐体のため、省スペースな操作環境を実現
- 配信専用ハードウェアならではの安定性と高品質な映像配信が可能

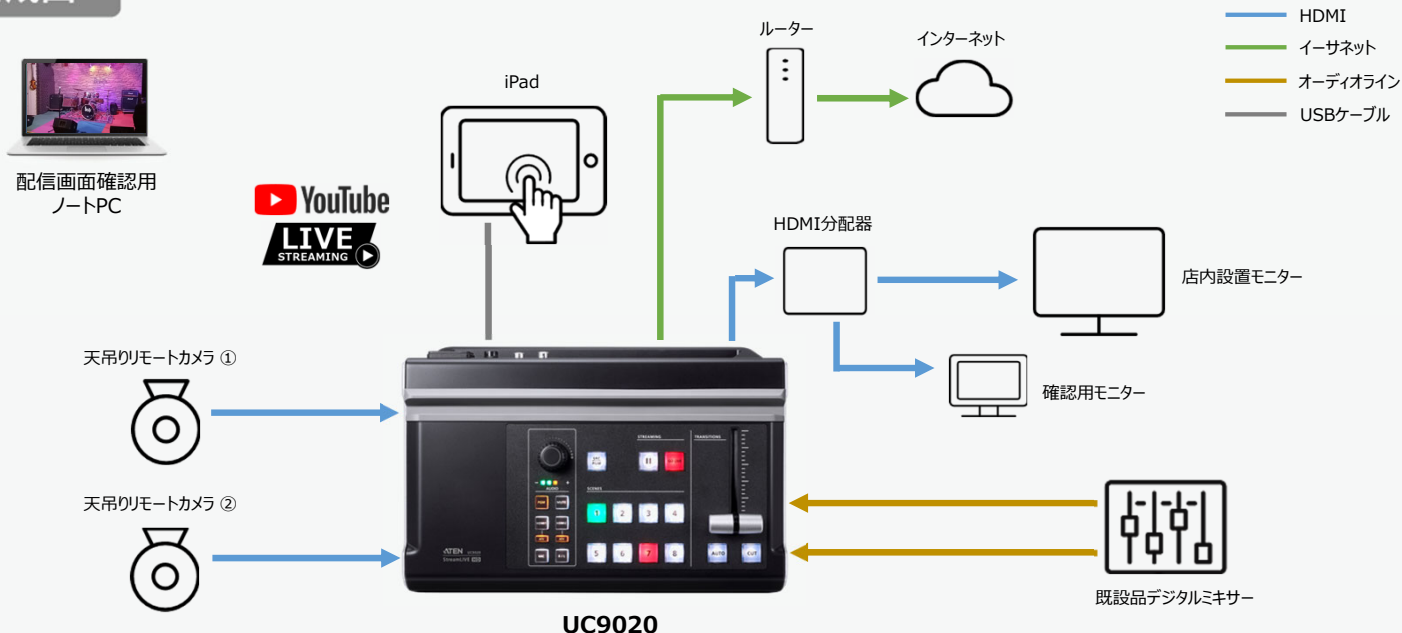
導入したATENソリューション

■ UC9020 リアルタイム編集・配信・録画・切替機能付きAVミキサー

専用iPad OSアプリを使用して直感的な操作が可能。
iPadを使用してモニタリング、イメージレイアウトの編集、PiP設定の調整が行えるのが特徴です。ウェビナーやライブ配信などの用途に最適な製品です。



構成図



UC9020

StreamLIVE™ HD ポータブルライブストリーミングAVミキサー

Overview



UC9020は直感的にiPadアプリから、モニタリング、イメージレイアウトの編集、PiP設定の調整が簡単に行えるのが特長です。本製品は操作性の高いコントロールパネルを有し、ライブストリーミング操作をスムーズかつ容易に実現することができます。Webでのライブ配信を行う前にビデオのプレビューや音の確認を行うことが可能で、ビデオ/オーディオソースを接続しネットワークに接続すればすぐにご使用頂けます。

Features

- 絵コンテ風の管理方法 - 最大8シーンをプリセットしストリーミングや処理の最中にハードウェアとのやりとりの頻度を抑制
- CDNプラットフォームを介して、プロ品質のビデオを視聴者向けにライブストリーミング可能
- 1080pビデオレコーダー機能 - USB経由で接続された外付けメディアに直接録画可能
- コンパクトミキサー・コントロールパネル - 複数のビデオ&オーディオソース間で切替&ミキシング
- iPad OSアプリからプレビュー/プログラミング、ビデオレイアウトやPiP設定のリアルタイム編集、オーバーレイや字幕追加可能

取材ご協力

■ 製品を使用してみた感想 ■

一番に感じた製品の良さは、直感的な操作が可能なこと。カメラの切り替えなど手早く実行することができます。以前はソフトウェアを使用してライブ配信を行っていましたが、そちらと比較しても、UC9020の専用アプリは感覚的に触って操作することができるので、その点が非常に便利だと感じています。



BREATH代表 諸橋様

まだ導入して間もないですが、今後もリアルな会場でのライブとストリーミング配信を融合した運営を継続していきたいです。昨今の状況を顧みて、ライブハウスに足を運びたくても来れないお客様は多くいらっしゃると思いますので、それぞれのお客様の選択が広がるように、リアルとストリーミング配信の両視聴環境を提供していきたいと考えています。



導入先：
株式会社プレス
<http://breath335.com/>



システム構築：
トモカ電気株式会社
<http://www.tomoca.co.jp/>



写真左：バーカウンター上にセットアップしているため、キッチン内から機器の操作が可能。ライブ会場へのスペース侵略は“ゼロ”に抑えられてる為、従来の収容人数に影響を与えることなく会場での集客が継続できる。



写真上：ライブ配信のイメージ画面。UC9020の機能を使えば、赤枠内のようにあらかじめ用意した素材や、リアルタイムで入力したテキストを簡単に画面上に表示することが可能。